

拠出金名:国際農業研究協議グループ拠出金

国際機関等名	国際農業研究協議会グループ (英文名称・略称) Consultative Group on International Agricultural Research (CGIAR)					
種 別	国連本体	国連専門機関	その他			
所轄官庁担当局課名	外務省経済協力局開発計画課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト		
平成16年度	1,387,080			1 = 円	(2004年) 3.3	100
平成15年度	1,541,200			1 = 円	(2003年) 3.9	100
平成14年度	1,889,000			1 = 円	(2002年) 4.8	100
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2004年度決算)		
	国 名	(千ドル)	率(%)	当該年度の収入	453百万ドル	
1位	米国	54,200	12.4	当該年度の支出	425百万ドル	
2位	世銀	50,000	11.4	次年度への繰越	28百万ドル	
3位	英国	35,300	8.1	会計検査機関名		
4位	カナダ	32,500	7.4	会計会社(KPMG等)		
5位	EC	26,300	6.0	(現在の構成員の出身国:)		
上記の率及び順位は2004年のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
国際農林水産業研究に対する長期的かつ組織的支援を通じて、途上国における食糧増産、農林水産業の持続可能な生産性向上により、開発途上国の貧困削減に努めている。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
近年積極的に機構改革に取り組んでおり、グローバルな観点からの研究プログラムの構築、組織の改編等を通じて、機能の強化、戦略的な農業研究の促進を行っている。						
邦人職員数 うち幹部以上	34人 うち 1人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率	7,791人 0.4%			
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
国際トウモロコシ小麦改良センター所長		岩永 勝				
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
農林水産業に関する国際研究に対しては、国際雇用研究員への応募、本邦大学博士課程よりの研究者派遣等を恒常的に行っており、特に若手研究者支援に対しては積極的に実施している。						

(注)我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2002年~2004年)。

この機関にはこの他に農林水産省から拠出あり。